

2021年3月18日



## “スーツ”をリサイクルした「防災毛布」を輪島市へ寄贈 3月25日「市民防災の日」に輪島市役所で贈呈式を開催



防災毛布（大きさ：200 cm×140 cm）



「洋服の青山」の下取りサービス

### 【贈呈式 概要】

日 時：2021年3月25日（木）13：00～

場 所：輪島市役所3階 市長応接室

主な出席者：輪島市副市長 坂口茂様

洋服の青山 輪島店店長 加納誠

贈呈式では、弊社から輪島市へ目録の贈呈を行います。

※ご取材用に記者席もご用意しています。



【今回の取り組みは、SDGs “目標 11” “目標 12” の達成に寄与します】

青山商事株式会社（本社：広島県福山市／代表取締役社長：青山<sup>おさむ</sup>理）は、この度、石川県輪島市へ「災害支援用リサイクル毛布（防災毛布）」100枚を寄贈いたします。これを受けて、3月25日（木）「輪島市民防災の日」に、輪島市と弊社による贈呈式を市役所で開催いたします。弊社が防災毛布を輪島市へ寄贈するのは、2019年から3度目となります。

弊社では、お客様から不要になったスーツなどを商品割引券と引き換える「下取りサービス」を、全国の「洋服の青山」で年間を通じて実施しています。下取りしたスーツは、エコ活動の一環として車の断熱材や荷物の緩衝剤などにリサイクルしており、2018年からは近年の全国的な自然災害の増加を受けて防災毛布へのリサイクルも新たに開始しました。これに伴い翌2019年より、災害対策の備えとして防災毛布を輪島市など地方自治体へ寄贈しています。

輪島市は、2007年3月25日に発生した「能登半島地震」の経験から同日を「市民防災の日」と定め、市民の防災意識を高めるとともに災害対策の備えを継続して強化されておられます。こうしたことから今回、2019年、2020年に続いて寄贈させていただくことになりました。3月25日の贈呈式では、「洋服の青山 輪島店」加納誠店長から、輪島市・坂口茂副市長へ目録の贈呈を行います。

弊社では、「持続的な成長をもとに、生活者への小売・サービスを通じてさらなる社会への貢献を目指す」という経営理念のもと、この取り組みを通じて、地域の防災支援（SDGs11）やリサイクルによる廃棄物削減（SDGs 12）への貢献を目指していきます。

### 《本件に関するお問い合わせ先》

青山商事株式会社 東京オフィス 広報部 竹野、田路（とうじ）  
〒110-0005 東京都台東区上野 4-5-10 TSC TOWER 7F  
TEL:03(5846)5656 MAIL: [pr@aoyama-syouji.co.jp](mailto:pr@aoyama-syouji.co.jp)